

前年度（令和5年度）の実績報告について

○空家等実態調査の実施結果について

- ・職員による空家の目視による実地調査を例年通り実施しました。
- ・市内全域で、1,114件の空家が存在しました。（地区別の詳細は資料2を参照してください。）

○適正な管理がされていない空家に関する情報提供件数

（※同一物件による内容の重複あり）

	通知件数	対応件数	対応率
草木、害虫に関するもの	60件	42件	70.0%
建築物等に関するもの	8件	4件	50.0%
その他（物の散乱等）	6件	5件	83.3%
合 計	74件	51件	68.9%

- ・市民及び市内で事業活動を行う個人または法人その他の団体より情報が寄せられた適正な管理がされていない状態の空家等について、現地調査を実施しました。
- ・適正な管理がされていない状態の空家所有者へ、お知らせ（お願い）文書等で通知し、対応を依頼しました。

○空家の無料相談会の実施

- ・岐阜県住宅供給公社「空家・すまい総合相談室」相談員に協力いただき、年6回空家の無料相談会を実施し、合計12件の相談を受けました。

○可児市空き家・空き地活用促進事業助成金の実施および要綱見直し

- ・令和5年度は解体助成金の申込みを計4件受け付け（住宅リフォームの申請は0件）、1,158千円の助成金を交付しました。
- ・令和5年度までは空き家・空き地バンクへの登録を必須としていましたが、令和6年度より売買・賃貸目的でインターネット等に掲載されている物件であれば助成金の申請が可能となりました。

○空家に関するアンケートの実施

- ・令和4年度空家現況調査による空家総数1,092件のうち、817件を対象に令和5年12月にアンケートを実施しました。その結果、全体の57%にあたる464件より回答がありました。（結果の詳細は資料6を参照ください。）

※アンケート対象外

住民情報や令和5年度空家現況調査（未完了のため現状把握できるもの）により令和5年度以降に居住がされているもの、すでに解体されているもの、事業者が所有しているもの、課税情報により所有者等が明らかにならなかったもの、納税管理人等が送付先になっているものなど